



2021年11月9日

各 位

会 社 名 ウェルス・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊
(コード番号：3772 東証第二部)
問合せ先 取締役専務執行役員経営企画部長 近持 淳
(電話番号 03-6229-2129)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、業績の動向等を踏まえ、2021年5月11日付「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しておりました2022年3月期通期の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期 連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,500	5,800	5,500	3,200	375.34
今回発表予想 (B)	19,000	5,800	5,500	3,200	375.34
増減額 (B-A)	6,500	—	—	—	—
増減率 (%)	52.0%	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (2021年3月期通期)	5,309	△690	△827	△1,059	△124.77

2. 修正の理由

ホテル運営事業の経営環境は引き続き厳しい状況にあったものの、第2四半期までの不動産金融事業の売上高が業績に大きく寄与したこと、ならびにその他の業績の進捗等により、通期の売上高については当初業績予想を上回る為、上方修正を行うものです。

利益につきましては、当初、夏頃から国内需要を中心に緩やかな回復を見込んでいたホテル運営事業の経営環境の回復ペースが、足下の状況を鑑みると予想より時間を要していること、今後も未だ、後述の不確実性が認められることを踏まえ、従来予想を据置しております。

長期に亘り厳しい環境に置かれてきたホテル運営事業ですが、新型コロナウイルス感染症の感染者数減少に伴い、政府が行動制限緩和策を打ち出し始めたこと等を背景に、回復の手応えを感じています。しかし、例えば政府が再び行動制限を強める事態が生じた場合には、回復の足取りが乱れる懸念がある等、ホテル運営事業の経営環境には未だ不確実性が認められ、業績に与える影響について慎重に見極めを行っております。

今後、影響が認められる場合は、適時開示規則の基準に沿って、速やかに開示いたします。

以 上